

3・1



朝鮮独立運動101周年 東京集会・アクション

植民地支配の反省を！ 東北アジアに非核・平和を！



昨年の様子（新宿アルタ前）



昨年の様子（新宿アルタ前）



立ち上がった朝鮮の女性たち（1919.3.1）

朝鮮半島の非核・平和と日本の責任

朝鮮半島では、日本からの解放と同時にもたらされた南北分断から75年。朝鮮戦争の停戦協定からも67年が経過しましたが、いまだ戦争は終結していません。これこそが朝鮮半島の「危機」の根源です。

南北首脳による板門店宣言、史上初の米朝首脳会談は、朝鮮戦争の終結と朝鮮半島の平和体制・非核化へ向かう歴史的転機をもたらしましたが、段階的解決を無視した米国の一方的要求により、こう着状態のまま重大な岐路を迎えています。

この間、日本政府は対話の流れの「蚊帳（かや）の外」か

ら妨害者として振る舞っています。

「北朝鮮の脅威」を煽り、それを口実に改憲・大軍拡と「戦争のできる国」づくりを進め、また韓国大法院の元徴用工判決をめぐっても、個人請求権の存在を認めてきた従来の見解すら無視し、あからさまな非難を繰り返して輸出規制などの対韓報復さえ行っています。

今なお植民地主義を清算せず加害責任に背を向け、改憲・軍事大国化に向けた暴走を続ける安倍政治を一刻も早く終わらせる必要があります。

3・1 独立運動 101 周年行動に集まろう！

屋内集会
(資料代 800円)

2月28日（金） 18:30～ 文京区民センター（地下鉄春日駅or後樂園駅すぐ）

映像：「3.1朝鮮独立運動とは」

講演：東アジア共有財産としての韓国大法院「徴用工裁判判決」 吉澤文寿さん（新潟国際情報大学教授）

韓国ゲスト：朝鮮半島情勢と日韓関係をどう見ているか 韓国の700の市民団体でつくる「安倍糾弾市民行動」から

歌：♪みんなで歌おう ノレの会 ほか

**キャンドル
アクション**

2月29日（土） 18:00～ 新宿アルタ前

リレートーク：徴用工問題・「慰安婦」問題・朝鮮学校差別問題
在沖米軍基地問題・憲法改悪問題 ほか

3・1 独立運動とは

1919年3月1日、日本の植民地下のソウルで宗教指導者らを中心に独立宣言書が発せられました。この日、ソウルのバコダ公園（現タプコル公園）には数千人の青年学生らが集まり、市内をデモ行進、「独立万歳」の叫びに市民も合流、数万人のデモに発展しました。この動きは朝鮮半島全土に波及し、200万人の人たちが立ちあがったといわれています。

この3・1独立運動に象徴される朝鮮半島の人たちの独立・解放への血のにじむ闘いは連綿と受け継がれ、この間の韓国におけるキャンドル革命の源流ともいわれています。

【主催】「3・1朝鮮独立運動」日本ネットワーク（旧100周年キャンペーン）

日韓民衆連帯全国ネットワーク ☎070-6997-2546 / ピースポート ☎03-3363-7561

日朝協会 ☎03-3237-1991 / 子どもと教科書全国ネット21 ☎03-3265-7606

「戦争と女性への暴力」リサーチ・アクションセンター（VAWW RAC）☎03-3818-5903

在日韓国民民主統一連合 ☎03-3862-6881 / 小川町企画 ☎03-3818-6671（順不同）

【協賛】戦争させない・9条壊すな！総がかり行動実行委員会

●賛同募集中● 団体3000円 個人1000円 郵便振替口座：00190-9-604110 口座名：3.1記念事業委員会